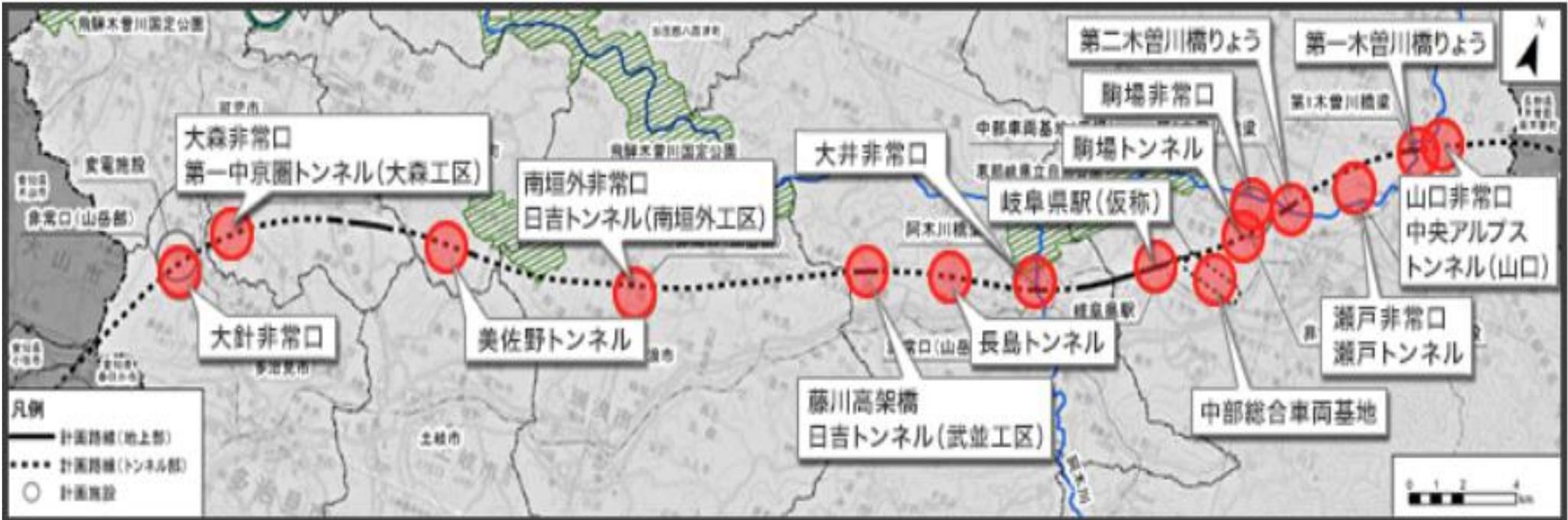


【リニア中央新幹線岐阜県内ルート・施設の工事状況】



【リニア中央新幹線岐阜県内工事状況】

岐阜県内の工事箇所（赤色が工事中）（7ヶ所の非常口、5ヶ所の坑口、2ヶ所の橋梁、岐阜県駅、中部車両基地 ※ガイドウェイ工場）

路線延長約 55.1km。このうち、地上部約 6.5km、トンネル部約 48.6km

市町名	通過延長	主な構造物・施設名等
中津川市	約 16km (約 80%トンネル)	中央アルプストンネル(山口非常口)、第一木曾川橋梁、瀬戸トンネル(瀬戸非常口)、 第二木曾川橋梁、新中津川変電所、駒場トンネル(駒場非常口・名古屋方)、 岐阜県駅(東部)、坂本川橋梁、二軒屋線路橋、中部総合車両基地(先行盛土)、 回送戦(回送線は通過延長に含みません)
恵那市	約 10km (約 80%トンネル)	第一大井トンネル、第二大井トンネル、阿木川橋梁、 長島トンネル(大井非常口・名古屋方)、日吉トンネル(武並工区)
瑞浪市	約 13km (すべてトンネル)	日吉トンネル (南垣外非常口)
御嵩町	約 4km (約 95%トンネル)	日吉トンネル・美佐野トンネル(美佐野工区)
可児市	約 8km (約 80%トンネル)	美佐野トンネル、大萱架道橋、久々利トンネル、第一中京圏トンネル(大森非常口)
多治見市	約 5km (すべてトンネル)	第一中京圏トンネル(大針非常口)、姫変電所

【岐阜県内の発生土量】（7つの非常口と9つの坑口）

発生土搬出地	工事の内容	発生土量（万立米）
中津川市 山口	非常口(山岳部)	(先進坑の分が増える) 1 1 0
中津川市 瀬戸	非常口(山岳部)	4 0
中津川市 第1木曾川橋梁	坑口×2	4 5
中津川市 駒場	非常口(山岳部)・変電施設	8 5
恵那市 大井町(東)	坑口・地上工事	3 0
恵那市 大井町(西)	非常口(山岳部)	5 0
恵那市 武並町藤	坑口×2	1 3 0
瑞浪市 日吉町	非常口(山岳部)（南垣外工区）	1 1 5
御嵩町 美佐野	坑口×2	1 3 0
可児市 久々利	坑口×2	5 5
可児市 大森	非常口(山岳部)	6 5
多治見市 大針町	非常口(山岳部)・変電施設	8 5
合 計		1 2 8 0

【岐阜県内リニア残土置き場 予定地・決定地】

市 町	場 所	面積(m ²)	容量(万m ³)
中津川市	田瀬碎石場跡地(山口工区・瀬戸工区より搬入) 満杯		20
	山口下島(用対策土仮置き場)	12,900	2.2
	瀬戸第1残土職場 搬入中 (ほぼ満杯)	36,400	30
	瀬戸第2残土職場 (満杯)	19,000	19
	中部車両基地嵩上げ 搬入中 (用対策土8万m ³ を含む)		8+42
	中部車両基地隣接地(用対策土30万m ³ 最終処分予定地)		30+70
	千旦林ガイドウェイ工場嵩上げ(仮置き場)		1.2
	岐阜県駅周辺区画整理事業地の嵩上げ		100
恵那市	山岡町久保原(大井町と武並町の4か所工区から)		130
	三郷町野井(大井町と武並町の4か所工区から)		80
瑞浪市	南垣外(主に元休耕田) 搬入中	85,000	121
	瑞浪市土岐町(用対策土仮置き場) 満杯?	4,800	1.5
御嵩町	御嵩町美佐野、私有地	16,000	40
	御嵩町美佐野、町有地(用対策土最終処分予定地)	7,000	22+28
可児市	民間事業造成地(八洲)	46,000	80
	大森地区(用対策土仮置き場)	7,000	1.9
多治見市	大針地区(民間事業造成地・畑佐興業)	105,000	63
	富士見町(春日井市西尾工区から搬入中)		
合計容量			60+823
仮置き量			17.6

【リニア中央新幹線岐阜県内ルート・施設の工事状況】

【岐阜県内の路線】は、55.1km、この内、地上部約6.5km、トンネル部約48.6kmです。

【岐阜県内の工事箇所】（赤色が工事中）（7ヶ所の非常口、5ヶ所の坑口、2ヶ所の橋梁、岐阜県駅、中部車両基地 ※ガイドウェイ工場）

【岐阜県内の発生土量】（7ヶ所の非常口と9ヶ所の坑口）から**1280万^m** 沿線都県で一番多い残土量です。

【岐阜県内リニア残土置き場 予定地・決定地】 予定地を含めても**883万^m**です。 **397万^m**以上の処理先が未定です。

【山口非常口】 2017年10月着工、2024年**9月8日現在**、本坑**4.700m**の**2.460m掘削**。当初予定では、**2023年7月にトンネル工事終了**でした。

【木曾川第一橋りょう】 進入路新設工事は、2021年10月に着工しました。防音壁区間で防音防災フードは設置されません。

【瀬戸非常口】 「瀬戸非常口」は、ヤード造成で、「沈砂調整池」予定地に巨岩が出現し難航しました。掘削は1年3月近く遅れて、2021年6月初旬から、斜坑の掘削が始まりました。10月27日に、死傷事故が発生しました。2024年9月11日現在、本坑4.400mの内**970m**の掘削が終わっています。当初予定では、**2023年度末トンネル工事終了**でした。

【木曾川第二橋りょう】 「木曾川第二橋りょう」は2021年12月に着工しました。防音防災フードを設置予定です。

【駒場非常口・駒場変電所】 「駒場非常口」は2022年12月着工しました。非常口ヤードの跡地に「変電所」ができます。

【中部車両基地】 中部総合車両基地は2021年6月に「先行盛土工事」が始まりました。

この基地は、当初予定では、残土を持ち込む計画ではありませんでしたが、5m嵩上げ(50万^m 内**8万^mの要対策土**)する計画に変更されました。また、車両基地隣接地に「**要対策土(30万^m)**」を含む、100万^m搬入する計画の説明会が行われ、予定地の下流の「**農業用ため池**」を「**沈砂調整池**」の機能を追加させました。**有害物質が流れ出れば、稲作に大きな影響が出る**として、**地域住民は反対**の声を上げています。

【駒場トンネル名古屋方】 駒場トンネル(名古屋方)は、2021年7月に着工しました。2024年9月10日現在、**93m**の掘削です。

【岐阜県駅東方】 岐阜県駅(東部)は、2012年7月に着工しました。

【長島トンネル・大井非常口】 長島トンネル品川方の大井非常口は、2022年11月に着工しました。

【長島トンネル名古屋方】 「長島トンネル・名古屋方」は、2021年4月に着工されました。ヤードは武並町藤で長島トンネルの名古屋方、4.4Kmを掘削します。非常口ではありません。2024年8月20日現在、本坑**1500m**の掘削が終わっています。

【日吉トンネル(武並工区・藤川高架橋)】 「日吉トンネル(武並工区・藤川高架橋)」は、2022年11月着工しました。

日吉トンネルの品川方の約3.7Kmと藤川高架橋550mの工事を行います。「長島トンネル・名古屋方」のヤードと重なります。

【南垣外非常口】 2016年10月に着工しました。トンネル掘削は、大湫地区の手前まで来ています。**昨年12月、今年2月と5月に、湧水が発生**しましたが、JR東海は公表せず、5月になって初めて公表し、大きな問題となっています。**5月から工事を中断し湧水を止めるための薬液注入などを行**っていますが、**湧水は止まらず、更に地盤沈下が確認され、家屋調査や地質確認のボーリング調査が行われています。**

当初予定では、2020年度末トンネル工事終了でした。

【美佐野工区】 「美佐野工区」は、2021年3月に着工されました。ヤード整備と日吉トンネル・美佐野トンネル工事です。昨年度リニア残土フォーラム6回開催しましたが結論は出ず、町長が変わってから残土審議会が3回開催されました。未だ130万^mの残土の行き先は、決定していません。

【大森非常口】 「大森非常口」は、2019年1月に着工し、2020年秋ころから斜坑掘削工事が始まりました。

【大針非常口】 「大針非常口」は2020年1月に始まり、2022年7月に斜坑の掘削工事が始まりました。工程表より1年半は遅れています。

2024年10月10日 岐阜事務局 原